

阿久比町小学校 1 年生 入門期の教育計画（案）

日	学校生活の進捗	主な活動内容				学校行事	時間
1	話を聞く。 返事をする。	ぼくもわたしも1年生①（入学式・先生の話・記念撮影）3				入学式	3
2	あいさつをする。 先生の指示を守る。 下校の仕方を知る。	ぼくもわたしも1年生② （海浜式、戦勝や傘立ての場所、トイレの位置）1、5	自由遊び0、5	学校の行き帰り① （下校練習）1		始業式	3
3	仲良く遊ぶ。 自分の名前を書く。 返事をする。	ともだちいっぱい① （名前の歌、友達の名前を覚える。）1	遊具の使い方1	自由遊び1			3
4	仲良く遊ぶ。 話を聞く。 トイレの使い方と手の洗い方	はる①1	ともだちいっぱい② （ともだちいっぱい ゲーム）0、5	自由遊び1	トイレと手の洗い方0、5	給食開始 （2～6年）	3
5	仲良く遊ぶ。 よい姿勢・距離の持ち方を知る。 トイレの使い方と手の洗い方	正しい姿勢0、5 ともだちいっぱい③ （自分の名前を書く。）1	自由遊び1		トイレと手の洗い方0、5		3
6	仲良く遊ぶ。 校舎内のいろいろな部屋を知る。	学校のめぐり①1、5（教室にあるもの・校舎内） チャイムの会館0、5			1年生歓迎会1		3
7	仲良く遊ぶ。 衣服のたたき方や着方を練習する。	丈夫な体①（身体測定の手付け）2		学校の行き帰り②（下校の仕方）1	給食の準備1	身体測定 給食開始 （1年）	4
8	大きな声で話す。 登下校の仕方を知る。	はる②1	自由遊び0、0	学校の行き帰り③ （通学団を知る・通学団会に参加する）1、5	給食の準備1	通学団会	4
9	仲良く遊ぶ。	はる③1	かずとすうじ①1	ともだちいっぱい④（グループ遊び）0、5 鬼遊び0、5	給食の準備1		4
10	校庭や花壇を見る。 学習用具のしまい方を知る。	学校のめぐり②（校庭・花壇の花・花の絵）2	自由遊び1	学習用具のしまい方0、5	給食の準備0、5		4
11	友達を贈ります。	おはなしよんで①1	かずとすうじ②1	ともだちいっぱい⑤（覆手大体操）1	自由遊び1		4
12	校舎内のいろいろな部屋の 様子を知る。	おはなしよんで②1	かずとすうじ③1	学校のめぐり③（校舎の探検）1	給食のおけいこ1		4
13	運動場の様子を知る。 遊具で遊ぶ。	おはなしよんで③1	かずとすうじ④1	学校のめぐり④（運動場・池）1	遊具で遊ぶ1		4
14	並びっこをする。	おはなしよんで④1	かずとすうじ⑤1	ともだちいっぱい⑥（並びっこ・歌）1	自由遊び1		4
15	朝習小唄で遊ぶ。	どうぞよろしく①1	かずとすうじ⑥1	学校のめぐり⑤（動物と遊ぶ・観劇・歌）2			4
16	友だちの誕生日を知る。 学校探検をする。	どうぞよろしく②1	かずとすうじ⑦1	ともだちいっぱい⑦（誕生日づくり）1	学校探検①1		4
17	楽しい会に参加する。	どうぞよろしく③1	かずとすうじ⑧1	ともだちいっぱい⑧（誕生日会）2			4
18	こいのぼり集会の相談をする。 学校探検をする。 健康診断の手付けを知る。	こどもの日①（こいのぼりづくりの計画）1	丈夫な体②（健康診断の手付け・健康診断）2		学校探検②1		4
19	協力して、楽しい会にする。	どうぞよろしく④1	こどもの日②（大きなこいのぼりを協力して作り、こいのぼり集会をする）3				4
20	学習の準備の仕方を知る。 学校に必要な物を決める。 そうじの仕方を知る。	どうぞよろしく⑤1	学習の準備 （時間割の見方）1	ともだちいっぱい⑨ （学級の係）1	自由遊び1	そうじを始めよう1 （そうじの仕方を知る）	5

- ・学校の放課後の時間は、他学年の児童がボール遊びなどを行っているため、1年生の児童には危険が伴う。そこで、授業時間中に遊びの時間をとっている。

事例2 第10日の遊び

①活動内容

同日前時の「学校のめぐり②校庭・花壇の花・花の絵」の発展として、もっと詳しく見たいと思った場所を見に行ったり、友達が描いた花の絵を鑑賞したりする。時間内に絵を描ききれなかった児童に対する個別指導を行う。

②配慮事項

- ・一斉授業の経験が少ないこの時期の児童にとって、学級集団で活動することはまだ苦痛を伴うことがある。自分の興味関心に従って探検したいという思いを大切に、自由に追究する時間を保障することにより、自ら学ぼうとする意欲につなげるようにしたい。
- ・前時までの国語「はる」で、校庭の様子や花壇の花の挿絵を見て話し合う。このとき、校内の様子について触れながら児童の興味関心を高めておくことにより、本時の活動が活発になる。また、遊びの中や後で児童が見つけたことや疑問に対してていねいに聞くようにすることで、後の話す学習へとつなげることができる。教科学習への入口を意識して進めたい。

2 成果

- 小学校や保育所、幼稚園の教職員同士の交流により、子どもの成長について実感を持って理解することができ、それぞれの教育内容に交流で得たものを活かすことができた。
- 入門カリキュラムの実施により、小学校入学当初の子どもの不安が少なくなり、スムーズに学校生活に慣れていくことができるようになった。

3 課題

- 入門カリキュラムについては、内容を工夫し、さらに子どもの実態に合ったものにしていく必要がある。
- 就学前の教育として、幼稚園の教育課程と保育所の保育課程の共通部分について共に研修を深め、教育の質の向上に努めたい。